

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	ベンチャービジネス概論		
英文授業科目名	Introduction to Venture Business		
開講年度	2009年度	開講年次	3年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	情報工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	中嶋 信生		
居室	西6-609		

公開E-Mail	授業関連Webページ
竹内利明	

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>グローバル化、情報化の進展にともない、産業は大きな変革期にある。産業系列や地域割りによる安定的な企業の棲み分けの時代は終わり、企業は世界的な競争環境の中で、世界をリードする新製品、新システムを開発し、常に新しいビジネス・新事業を企画していく力が必要となっている。このような環境では、大企業が必ずしも安泰ではなく、一方ベンチャー企業がやり方次第でイノベーションの担い手になる機会も増えている。すなわち、これからは企業の規模にかかわらず、起業家精神が重要な時代で、新しい事業を企画立案することが重要になる。</p> <p>この「ベンチャービジネス概論」は、自ら課題を考え、解決策を提案する事業計画書をグループでディスカッションして作成することに取り組みることにより、将来自ら起業を志そうという学生のみならず、大企業への就職を考えている学生にとっても、企業で重要になる事業企画立案を体験するとともに、グループで仕事をするための基本を学ぶ機会とする。達成目標は、ベンチャービジネスの基礎知識の習得と事業計画書の立案することを達成目標とする。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
特になし

【教科書等】

- 1) 講義で配布する。
  - 2) 講義前日の昼までに、ウェブページにアップするので、各自プリントまたは各自のパソコン等で閲覧できるようにする。
- の二つのケースがあるが逐次キャリア教育情報システムを活用して連絡する。

【授業内容とその進め方】

- (1) 本講義は、1) 事業計画シミュレーション、2) グループでビジネスプラン立案のワークショップ、3) ビジネスプラン発表、4) 試験で構成する。
- 学生のビジネスプラン作成を支援するために、産業界OBのキャリア教育ボランティアがワークショップで指導する。
- 最初にビジネスアイデアを考えるヒントについて講義して、それに従って、受講学生全員がビジネスアイデアを考え、5月13日に発表する。学生は発表を聞いて参加したいビジネスアイデアを決めて投票する。この投票結果により、1グループ4～6名程度に分かれて、ビジネスプランの立案に取り組む。ビジネスプラン作成を支援する産業界OB人材(教務補佐員)が9名、グループ毎に指導する。
- なお、グループ編成を終えた段階で、シミュレーションソフトを使って、ビジネスプラン作成から事業活動を模擬的に体験する。
- (2) 授業の進め方
- ワークショップ形式でグループ作業や討議を適宜実施する。
- グループ作業や討議には企業経験者の教務補佐員(TTA: チームティーチングアシスタント)が付き、討議の進め方などについてアドバイスや個別指導を行う。
- (3) 授業の出席管理とレポート提出
- キャリア教育情報システムを活用する。出席管理とレポート提出に、携帯電話のメール機能およびインターネット接続機能を使用する。なお、携帯電話の通信料等は各自の負担となるので、事前に了承のうえ履修すること。
- 携帯電話を有しない場合でも履修は可能だが、特にレポート提出は各自が講義終了後にPCから入力するなどの対応が求められる。

【授業時間外の学習(予習・復習等)】

- (予習)
- ・次回以降のテーマを示された場合、テーマに関連する調査等の事前準備を行うことが求められる。
  - ・次回用ワークシートを受け取り、指示に従って自分で調査して記入してくる
- (復習)
- ・講義の最後に提出するレポート内容に関し、教務補佐員(TTA)および講師から送られるコメントに対して返信を行うことで、講義内容の理解を深めることが求められる。
  - ・事業計画書の作成のための調査やグループでの協議

## 電気通信大学 平成21年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- ・成績評価法：出席・受講態度（30%）、レポート（30%）、ビジネスプラン発表（20%）試験（20%）を総合して評価する。
- ・評価基準：  
講義を通して、以下の観点での理解度を評価する。
- ・ベンチャービジネスの基礎知識と起業家精神についての理解
- ・事業計画立案に対する理解度
- ・チームで仕事を推進することに対する理解度

### 【オフィスアワー：授業相談】

産学官等連携推進本部客員教授の竹内利明及びTTAが対応する。  
共同研究センター302号  
ベンチャービジネス概論の授業日：11時～12時  
その他、いつでもメールでアポイントメントを取って相談にきてほしい。  
takeuchi@crc.uec.ac.jp

### 【学生へのメッセージ】

J科、T科、H科以外の学生の履修も歓迎する。  
ベンチャー創業を目指している学生の相談を歓迎します。事業計画が出来ていなくても結構ですので、早い段階から相談に来てください。  
学生起業家選手権（東京都）、キャンパスベンチャーグランプリ（東京）などに出場を希望する学生は、個別に支援しますので、相談してください。なお、提案する事業内容が決まらない段階でも結構ですので早めに一度相談してください。

### 【その他】

#### 【授業予定】

4月 8日（水）ガイダンス・アンケート 中嶋信生・竹内利明  
4月15日（水）学生起業家選手権、事例紹介・ビジネスアイデアを考えるヒント  
4月22日（水）VB用語解説、事例紹介  
5月13日（水）ビジネスアイデア発表（受講学生全員がアイデアを発表して投票する）  
投票結果で事業計画のテーマとグループメンバーを決める。  
次週以降の起業体験プログラムは同上のグループで受講する。  
5月20日（水）起業体験プログラム（1）事業計画シミュレーションによる演習  
（株）gusiness 代表取締役 園田雅江  
5月27日（水）起業体験プログラム（2）事業計画シミュレーションによる演習 園田雅江  
6月 3日（水）起業体験プログラム（3）事業計画シミュレーションによる演習 園田雅江  
6月10日（水）ワークショップ「会社名・役割分担・お客様の確認・事業概要の検討」  
6月17日（水）ワークショップ「事業内容、特色、ビジネスモデルの図式化」

## 電気通信大学 平成21年度シラバス

6月24日(水)ワークショップ「資金計画・設備・要員計画・損益計画他」  
7月 1日(水)ワークショップ「事業計画の要約、ビジネスプラン作成」  
7月 8日(水)ワークショップ「事業計画のまとめ」  
7月15日(水)ワークショップ「事業計画の発表リハーサル」  
7月22日(水)ビジネスプランの発表  
7月29日(水)試験(VB基本用語・ビジネスモデル)  
(演題及び講師は都合で変更することがあります。)